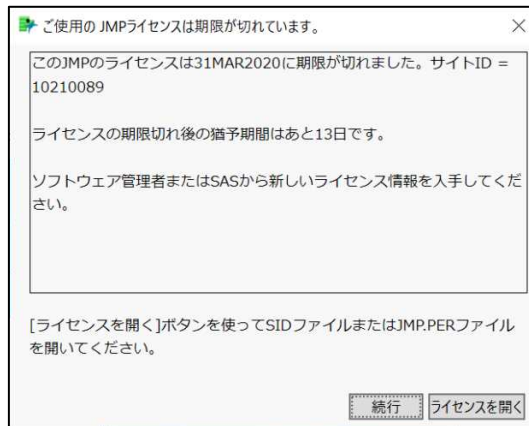


JMP ライセンス更新手順（有効期限後の更新手順）Windows 版

JMP Pro を立ち上げた際、下記のエラーメッセージが出た場合には、ライセンス更新を行う必要がありますので以下の手順で更新を行って下さい。

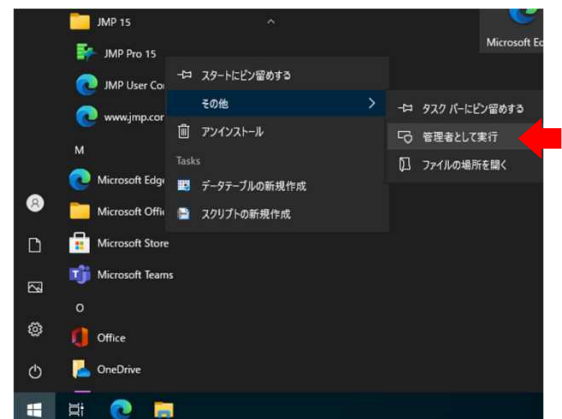


① 下記の URL より JMP の更新用ライセンスファイル入手するための、利用申請を行います。

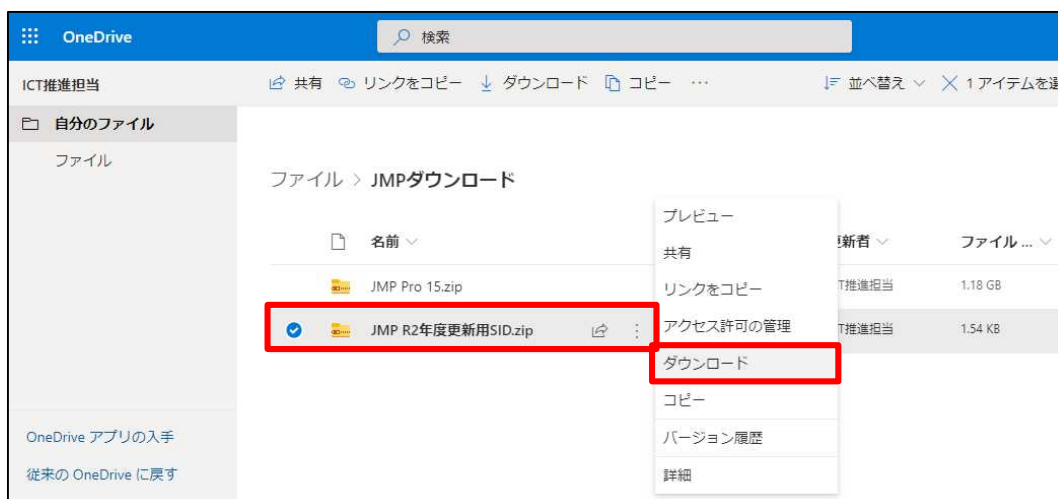
<http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~ictpromo/jmpapply>

② 更新作業を行うには、**JMP を「管理者として実行」している必要があります。**

JMP を一旦終了し、JMP の起動アイコンを右クリックして「管理者として実行」を選んで実行します。右図はスタートメニューから実行する際の例です。

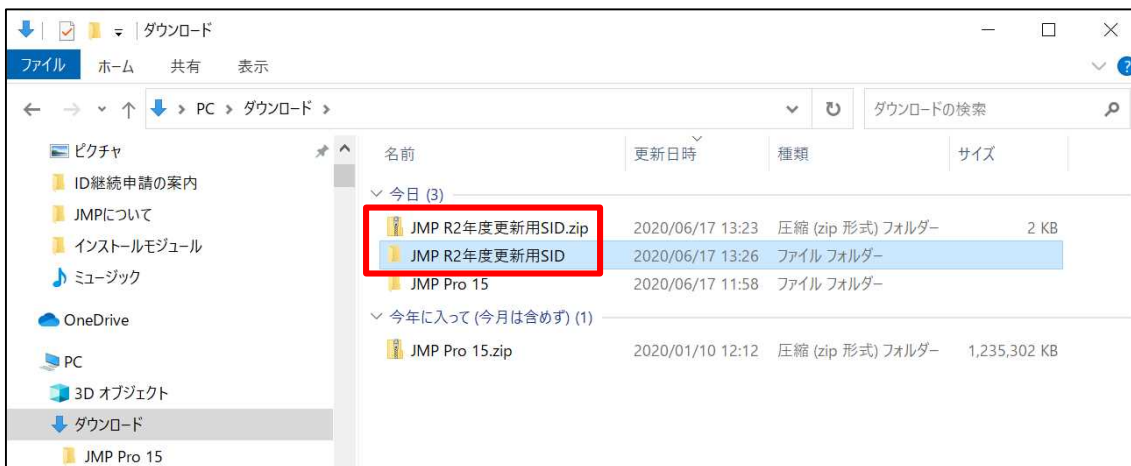


③ 利用申請後に通知されるダウンロード先フォルダーより「JMP R〇年度更新用 SID.zip」ファイルをダウンロードします。



※必ず Zip ファイルをまるごとダウンロードしてください。

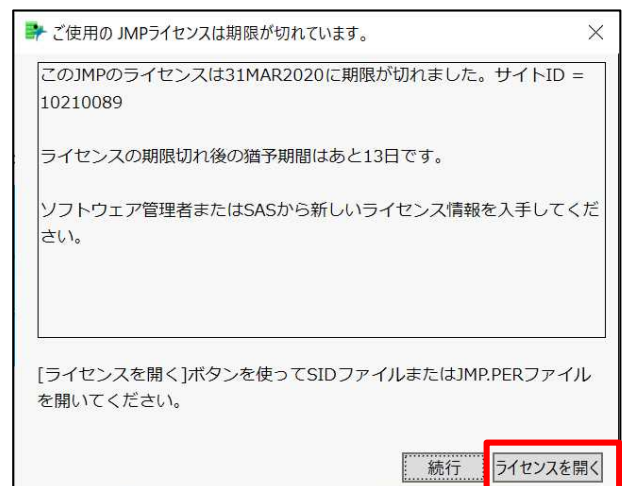
- ④ ダウンロードした Zip ファイルを解凍します。Zip ファイルを選択し、マウスの右ボタンをクリックして、メニューから「すべて展開」を選択すると、解凍されたフォルダーが作成されます。



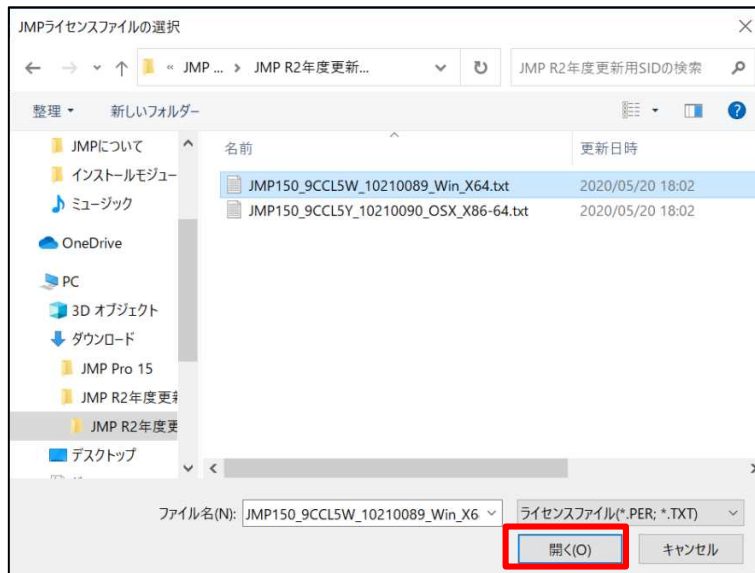
- ⑤ 解凍されたフォルダーには2つのファイルが格納されていますが、ファイル名に Win_X64 が含まれているものが Windows で使用できるものです。



- ⑥ JMP の起動時に表示されたライセンスの期限切れのウィンドウの「ライセンスを開く」ボタンをクリックします。

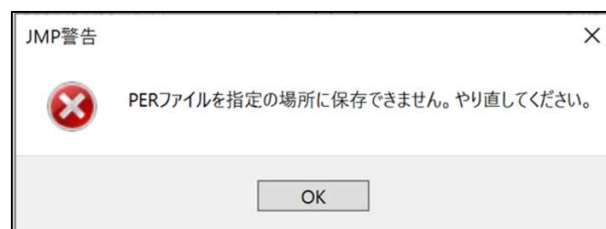


- ⑦ ファイルの選択画面が表示されますので、Windows 版用のファイルを選択して「開く」をクリックします。

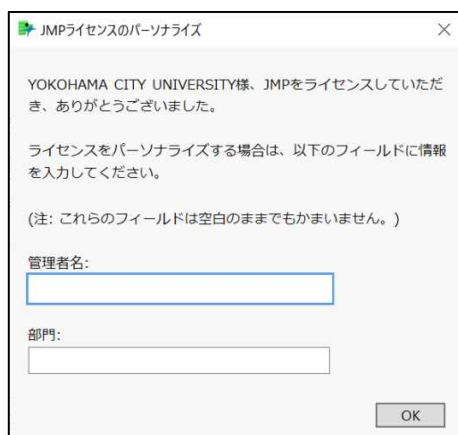


! 右図のようなエラーが表示された場合

JMP を「管理者として実行」されていませんので、JMP を一旦終了した後、②から再度操作しなおしてください。



- ⑧ 下記メッセージが表示されますが、何も入力しなくて結構です。



- ⑨ 下記のメッセージが出れば、ライセンスの更新は完了です。

